タイからの訪問者

令和６年１０月８日（火）

先日、タイで教員をされている**タイ人の先生**が磐城小学校に来てくれました。

ご存じのように、今、タイ北部は**洪水による大水害**に見舞われており、先生が勤務する学校も水浸しで大変な状況であることをお話されていました。

また、日本の教育や教育環境が先進的であること、**日本が豊かな国**であることにも驚いておられ、日本のこどもたちや先生方がどのように学校生活を送っているのか、勉強したいとの強い思いで来校されました。

まず、磐城小学校の授業の様子を見て、こどもたちが**きちんと前を向いて学習に取り組んでいる**ことに大変驚いておられました。

次に驚いておられたことは、電子黒板、一人一台端末など、**充実した教材**があること！！

タイには、電子黒板も一人一台端末もないそうです。。。

タイの先生方のお話を聞いていると、普段、私たちにとって当たり前であることが、当たり前でないことを忘れずに、いろいろなことに感謝しないといけないなぁ... と感じさせられました。

また、タイの国は象と深いつながりがあり、象は「王を守り先頭を切って戦う勇気と誇りの象徴」とされています。
その「象」の置物を、この度プレゼントしてくれました。

わずか１時間半の来校時間ではありましたが、心のかよった時間を過ごすことができました。

いろいろなことに、感謝、感謝、感謝です。